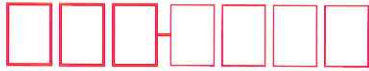


料金別納
郵便



2018年新春号 日本共産党神戸市会報告

あじくち 俊之
味口としゆき

- 1969年10月20日神戸市生まれ、48歳。
大阪経済大学卒、商船港運株式会社勤務。
- 2011年市議会議員選挙で初当選、2期目。
現在、文教子ども委員会委員、未来都市創造に
関する特別委員会理事。
家族は、妻・長男(6歳)。弓木町在住。



お問い合わせ

〒657-0043 神戸市灘区大石東町 6-7-4 日本共産党神戸市会議員団
TEL.078-881-2581 FAX.078-882-5401 神戸市中央区加納町 6-5-1
E-Mail aji1020@hotmail.co.jp 神戸市議会内 <http://www.jcp-kobe.com/>

OPEN

ごあいさつ



2018年、新しい年がはじまりました。灘区のみなさんの、ご支援とお力添えに心より感謝申し上げます。

今期所属している文教子ども委員会では、保育所待機児童の解消や本文でも報告させて頂いております小学校の過密解消へ力を尽くしています。

また、未来都市創造に関する特別委員会では、市長が熱中する三宮一極集中の再開発ではなく、灘区をはじめとする各区のバランスよい発展のため議論を積み重ねています。

灘区では、高齢化にともなう課題、また人口集中による新たな課題など解決しなければならない問題が多々ございます。

日本共産党神戸市会議員団は、みなさんとご一緒に本年も全力で頑張る決意です。ご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

2018年1月 日本共産党神戸市会議員団
味口としゆき

ぜひ、中面の活動報告をご覧ください。

教育・子育て環境の整備に 全力投球！



子どもの医療費無料化署名を神戸市に提出する味口議員

12月1日文教子ども委員会で、味口としゆき議員は、児童・生徒の急増により学校施設が不足するおそれのある小学校の問題を取り上げました。

神戸市は、今後6年について、「神戸市として何らかの対策が必要、もしくは必要となるおそれのある小学校区」を「要注意地区」として指定。

灘区では、高羽、西郷、西灘、稗田の4校区です。

味口議員は、現在でも小学校に仮設校舎（プレハブ校舎）が建てられ、グラウンドが狭くなり、教育環境が悪化している現状を指摘し、開発や分譲を規制し、教育環境の悪化を止めるように求めました。

神戸製鋼データ改ざんが 石炭火力発電所のデータは大丈夫？

神戸製鋼の製品データ改ざんが社会問題になっています。2006年にも、環境基準を超える大気汚染物質を排出しながら、データを改ざんしていたことは記憶に新しいところです。一方で、灘浜に増設が予定されている石炭火力発電について、神戸製鋼は、高炉が廃止するので、「大気汚染が改善する」と説明してきました。ところが、神戸市の審査会に提出されたデータでは大気汚染物質が増加することが明らかになりました。（下表参照）

灘区南部地域は自動車NOxPM法のもとでNOxやPM2.5の排出量抑制対策が図られる「対策地域」に指定されています。そんな地域に発電所の増設で大気汚染物質の増加は許されません。

日本共産党神戸市会議員団は、CO₂を大量に排出し地球温暖化防止に逆行し、灘区をはじめ市内の環境を悪化する石炭火力発電所の増設ストップへがんばっています。

	協定値 (年間排出量) ト/年	現状 (2007~2016実績)	将来 (増設後) 利用率最大 (80%)
SOx	730	製鉄所 123~179 既設発電所 287~341 計 410~520	706
NOx	1500	製鉄所 240~470 既設発電所 696~858 計 936~1328	1457
ばいじん	250	製鉄所 11~73 既設発電所 34~69 計 45~142	203

内訳
 製鉄所 111
 既設 745
 新設 600

年間排出量（将来の石炭発電の稼働を考慮した試算値）
 9/20神戸市審査会提出補正資料から作成